

2026年3月期 中間期決算概況

2025年10月31日



決算ハイライト

◆ 注力ビジネス好調、増収および営業増益

金融・公共・産業の全セグメントにおいて、注力ビジネスが計画通りに進捗
持続的成長に向けた人的投資や生成AIなどの研究開発投資も積極的に実施

損益の概要

(百万円)	2024/9	2025/9	前年同期比
売上高	9,982	10,466	+ 483
売上総利益 (売上総利益率)	2,563 (25.7%)	2,798 (26.7%)	+ 234 (+1.0%)
販管費	2,263	2,473	+ 210
営業利益	300	324	+ 23
経常利益	348	421	+ 73
親会社株主に帰属する 中間純利益	433	293	▲ 140

◆ 売上高

システム構築案件の増加を主因として増収

◆ 営業利益・経常利益

採用活動、教育研修の拡充及び給与ベースアップなど人材投資や、生成AIを始めとした研究開発などの投資費用が増加

一方、収益性の高い案件の獲得や、品質管理の強化による不採算案件の抑制、増収効果により増益

◆ 親会社株主に帰属する中間純利益

前年同期に計上した投資有価証券売却益の反動減により減益

セグメント別業績

(百万円)	金融	公共	産業
売上高	3,061	2,720	4,683
(前年同期比)	(▲ 8)	(+ 49)	(+ 442)
セグメント利益	634	245	932
(前年同期比)	(▲ 33)	(+ 36)	(+ 169)

◆ 金融関連部門

SMBCグループ案件へ最注力の一方、その他案件縮小により減収減益

◆ 公共関連部門

前年より本格化した自治体情報システム標準化案件により増収増益

◆ 産業関連部門

ERPソリューション案件へリソースを積極投入したことにより増収増益

トピックス

◆ 新データセンター開設

JDCCティア4相当(※1)の強固なファシリティ、厳重なセキュリティ対策などを備えた新データセンターでのサービスを予定通り10月より開始

◆ IT人材派遣ビジネスの開始

DXニーズの拡大に伴うIT人材の需要拡大に向けて、労働者派遣ビジネスを10月より開始

◆ セキュリティ関連トピックス

システム面でのセキュリティ対策の強化に加え、CSIRT(※2)を立ち上げ、セキュリティインシデントに迅速かつ適切に対応できる体制を強化